

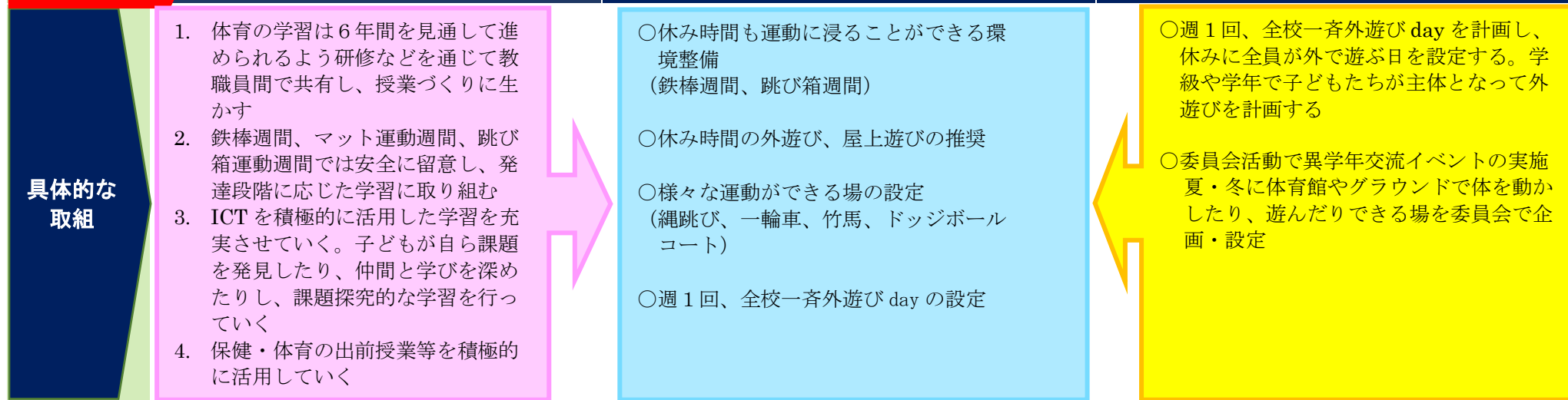
令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：27019

学校名：八軒北小学校

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析
体力・運動能力 <男子>	○前回の記録と同程度、もしくは上回った種目 長座体前屈、シャトルラン、50M走 立ち幅跳び ○前回の記録より下回ったもの 握力、上体起こし、反復横跳び、ソフトボール投げ	・「柔軟性」「筋力」「投げる力」「跳ぶ力」といった瞬発的・静的な能力において全国平均を上回ることが分かった。その一方で、「全身持久力」や「走る能力」、および「腹筋を中心とした筋持久力」については全国平均との差が開いており、今後の体力向上における重点ポイントと考えられる。
体力・運動能力 <女子>	○前回の記録と同程度、もしくは上回った種目 長座体前屈、シャトルラン、50M走 立ち幅跳び、ソフトボール投げ ○前回の記録より下回ったもの 握力、上体起こし、反復横跳び	・平日に学習以外で、1日3時間以上テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ている児童が約半数いることがわかった。日常的な運動における効果や大切さを体づくり運動や保健の学習を通じて伝えていく。
運動・スポーツへの意識 運動習慣	「運動やスポーツをすることは好き」と回答する割合の子どもの割合 R6 男 87%・女 90% R7 男 65.4%・女 61.1% 体育の授業を除く、1週間の総運動時間が60分未満の「ほとんど運動しない子ども」の割合 R6 男 6.2%・女 5.0% R7 男 4%・女 11.2%	・スポーツクラブへの未加入率が全国平均より高く（男子42.3%、女子61.1%）日常的に高強度な運動を行う機会が少ないことが、20mシャトルラン（全身持久力）が全国平均を大きく下回る主な要因と考えられる。その一方で、「学校の体育の授業」に対する熱意が非常に高く、これが基礎体力を支えていると考えられる。

三つの取組	①体育・保健体育等の授業の充実	②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組	③子どもが自ら健康の保持増進を図る取組
-------	-----------------	-----------------------	---------------------



家庭・地域との連携・協働	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳学習、スキー学習での地域、保護者の方のボランティアの充実 ・保護者と一緒に取り組む体づくり運動の計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・パラリンピック出場経験者による出前授業実施 ・各单元におけるゲストティーチャーの指導補助依頼
--------------	--	--